

2022 年度事業計画

1 諸会議の開催

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1) 第 1 回理事会 | 2022 年 5 月 |
| 2) 定時評議員会 | 2022 年 5 月 |
| 3) 臨時理事会 | 2022 年 5 月 |
| 4) 第 2 回理事会 | 2023 年 3 月 |
| 5) 安孫子賞及び北農賞選考委員会 | 2022 年 11 月 |

2 北農誌の出版

- | | |
|-----------------------------|---------|
| 1) 第 89 巻 2 号 (2022 年 4 月) | 400 部発行 |
| 2) 第 89 巻 3 号 (2022 年 7 月) | 400 部発行 |
| 3) 第 89 巻 4 号 (2022 年 10 月) | 400 部発行 |
| 4) 第 90 巻 1 号 (2023 年 1 月) | 400 部発行 |

3 安孫子賞及び北農賞の表彰

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1) 安孫子賞表彰 (第 63 回) | 原則 2 点以内 |
| 2) 北農賞表彰 (第 83 回) | 原則 3 点以内 |
| 3) 贈呈式 | 2022 年 12 月 16 日 (木) |

4 調査研究、指導事業

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 1) 調査研究事業 | |
| (1) 農業資材試験受委託の実施 | 6 社 7 点 8 件 |
| (2) 有機農業に関わる事業受託 | |
| 2) 技術協力、指導事業 | |
| (1) 地域農業技術センター連絡会議への参画、協力 | |
| 3) 研修事業 | |
| (1) 登録会員の研修活動 | |

5 有機農産物検査・認証センター事業計画

【検査・認証業務方針】

当認証センターが行う有機食品関係（有機農産物、有機飼料、有機畜産物、有機加工食品、小分け業者）及び生産情報公表農産物関係の検査・認証業務に係る全ての活動は、「認証業務規程」第 3 条に基づき、高い信頼を得る機能的かつ透明性を持った公正な検査・判定業務を推進するとともに有機農業の拡大に向けた教育・普及事業に取り組む。

また、化学合成された農薬及び肥料の使用を低減する特別栽培農産物の「認証」を行い、特別栽培農産物の推進を図る。

【具体的な業務計画】

1) 有機農産物検査・認証業務

(1) 認証業務推進会議等

①判定員・検査員会議	2022 年 5 月、2023 年 2 月
②判定員・検査員研修会	2022 年 5 月、2023 年 2 月
③登録認証機関連絡会議（農林水産省主催）	2022 年 6 月
④一般社団法人有機 JAS 資材評価協議会	2022 年 6 月
⑤日本有機食品認証連絡協議会等	2022 年 6 月
⑥マネジメントレビュー	2023 年 2 月

(2) 検査・認証業務

①認証事業者

○有機食品関係	新規 15、継続 108（重複含む）
○生産情報公表農産物関係	継続 2

②審査委員会

○有機食品関係	12 回
○生産情報公表農産物関係	1 回

(3) 公平性委員会の開催

①有機食品関係	2023 年 3 月
②生産情報公表農産物関係	2023 年 3 月

(4) 内部監査

2022 年 11 月

(5) 独立行政法人農林水産消費安全技術センター札幌センターの立入調査の協力

①事業所調査	2022 年 7 月
②立会調査（4 件）	2022 年 7～8 月

(6) 有機農産物等生産行程管理者等講習会

12 回

(7) 認証生産行程管理者等講習会（フォローアップ講習会）

8 回

(8) 生産情報公表農産物生産行程管理者等講習会

1 回

2) 特別栽培農産物検査・認証業務

①特別栽培農産物栽培責任者	57 件
---------------	------